



※★
事業名： 十人町一の組生活道路自動化プロジェクト

※★
実施者： 十人町一の組自治会

住所：

電話：

メール：

《事業概要》※★

十人町一の組自治会内生活道路（階段）に長崎大学と信栄工業有限会社が開発中の「電動手すり」の試験的導入を本格的に進める。

《事業のきっかけエピソード》※★

長崎県が進める産学官金連携事業において長崎大学と信栄工業有限会社が開発中の「電動手すり」について知ったことにより、自治会のみならず一般の通行人の移動支援として上記の手すりを導入することで、現在階段の移動で大変な思いをしている人々が楽になると考え、自治会内で協議した上で、「電動手すり」の試験的導入を本格的に進める。

《事業の中で大切にしているコト・モノ・キモチ》※★

なし

《事業者としてのセールスポイント（強み）》※★

利用者が多く普段の生活に溶け込んでいる。
管理や機材点検は、信栄工業(有)が、数カ月に1回の割合で行ってくれている。

《事業者として困っている部分（弱み）》※★

自治会員が高齢者ばかりになり、活動がなかなかできない。

《「これならまかせて！」（すぐにできる協力について）》

《繋がりのある人・よく話す人》

《これまで作ったもの(パンフレット、本、イベントチラシ、マップなど)》

《認定事業以外に取り組んでいるコト・頑張っているコト》

《フリースペース》

この社会実験を経て、将来的には本自治会のみならず、長崎市内、県内の多くの坂や階段の急な地区へ導入することで、移動に困っている高齢者が楽に移動できる“高齢者にやさしいまちづくり”につながることを期待しています。

